2000年1月17日

SEDNet model3000 Version 2.40 リリース内容

SEDNet登録ユーザー様　各位

石垣コンピュータシステム株式会社
SEDNetサポート

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より弊社製品をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

さて、弊社より発売いたしております「SEDNet MODEL3000」のソフトウェアバージョンアップを実施致します。この新しいソフトウェアは、本体ソフトウェアを **V2.40** にアップグレードするものです。

V2.40 への変更点としては、電源投入時(リセット時)の接続性向上のため、従来は任意に設定できたPBCコマンド中の SERVER フラグを必須にして、順次検索を廃止しました。

これにより、取扱説明書の本文中に以下の内容が追加訂正になりましたので、ご注意下さい。

	従来	追加訂正
P.26　STEP 9	SEDNet を再起動します。 DOS ワークステーションで次のコマンドを実行してください。 PBC PS=SED(本体名) RESET <Return>キー ここで SEDNet の LED インジケータは1回点滅から点灯に変わります。	V2.40 からはオーナーサーバの登録が必要(必須)となります。 DOS ワークステーションから次の2つのコマンドを実行し、オーナーサーバの設定と、SEDNet の再起動を行ないます。 PBC PS=SED SERVER=(オーナーサーバ) <Return> ここで、オーナーサーバとは、プリントサーバとしてセットアップしているので、オーナとなる**ファイルサーバ名**をさします。 PBC PS=SED RESET <Return>キー ここで SEDNet の LED インジケータは1回点滅から点灯に変わります。
P.35　STEP 11	プリントサーバを再起動した後に SEDNet を再起動します。 DOS ワークステーションで次のコマンドを実行してください。 PBC PS=SED(本体名) RESET <Return>キー ここで SEDNet の LED インジケータは1回点滅から点灯に変わります。	V2.40 からはオーナーサーバの登録が必要(必須)となります。 プリントサーバを再起動した後に、DOS ワークステーションから次の2つのコマンドを実行し、オーナーサーバの設定と、SEDNet の再起動を行ないます。 PBC PS=SED SERVER=(オーナーサーバ) <Return> ここで、オーナーサーバとは、リモートプリンタとしてセットアップしているので、オーナとなる**プリントサーバ**名をさします。 PBC PS=SED RESET <Return>キー ここで SEDNet の LED インジケータは1回点滅から点灯に変わります。

以上、**SEDNet** model3000 Version 2.40 リリース内容について記載いたしました。

敬具